



アナログ制御
標準装備

USB
標準装備

RS-232C
標準装備

LAN
オプション

GP-IB
オプション

PEL-2000A series

プログラマブル直流電子負荷

■ 特長

- メインフレームとプラグインタイプの負荷モジュールによる柔軟な構成
- メインフレームで最大8チャンネルの複数の独立した負荷入力
- 負荷容量を増やすための入力の並列接続
- 繰り返し試験の作業手順を作成するプログラム機能
- 高速負荷シミュレーションを行うシーケンス機能
- OPP/OCP/OVP/OTP 保護機能
- アナログ制御コネクタを介した外部チャンネルの制御と監視
- マルチインタフェース
PEL-2002/4A: USB、RS-232C、LAN(オプション)、GP-IB (オプション)

フロントパネル



リアパネル



※写真は、PEL-2004Aに4台の負荷モジュールを搭載した物です。



機能

1. メインフレーム LCD Display
2. Function Keys
3. System Keys
4. Number Pad
5. Selector Knob
6. メインフレーム Operation Keys
7. USB input
8. 負荷モジュール LCD Display
9. 負荷モジュール Operation Keys
10. Slave Knob
11. V Sense
12. Terminals (入力端子)
13. Go/NoGo Output
14. GP-IB port (オプション)
LAN port (オプション)
15. RS-232C (Dサブ9pin)
16. USB - terminal(リモートコントロール用)
17. Frame Control 1, 2
18. Channel Control, 1 - 8
19. USB - termina(+5V電力供給用)

A. 電子負荷入力仕様を自由にデザイン

PEL-2000Aシリーズは、メインフレーム(2種類)の任意のスロットに、任意の負荷モジュール(4種類)を搭載する事で、チャンネル数1~8(入力端子数)の電子負荷装置を構成できます。グループユニット機能を使用し、チャンネル数が一つの最大1400W(PEL-2002A使用では、700W)の電子負荷装置を構成できます。フレームリンク制御を使用すると、最大32チャンネル(PEL-2002A使用では、最大16チャンネル)の電子負荷装置を構成できます。

チャンネル数1~4、最大700W入力

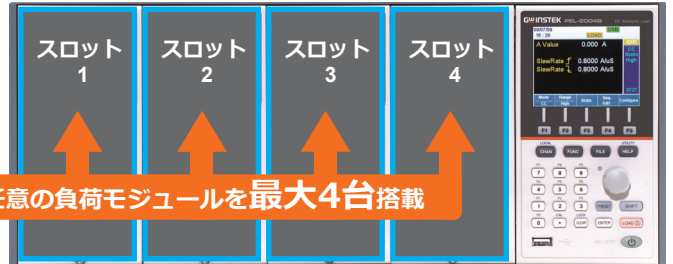
メインフレーム: PEL-2002A



任意の負荷モジュールを最大2台搭載

チャンネル数1~8、最大1400W入力

メインフレーム: PEL-2004A



任意の負荷モジュールを最大4台搭載

負荷モジュール: 全4種類8モデル



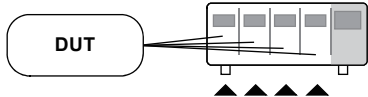
- PEL-2020A デュアルチャンネルタイプ
CH L: 20A/80V,100W CH R: 20A/80V,100W
Syncモードでグループユニット機能が可能
- PEL-2030A デュアルチャンネルタイプ
CH L: 5A/80V,30W CH R: 40A/80V,250W
グループユニット機能は使用できません。
- PEL-2040A シングルチャンネルタイプ
70A/80V,350W
- PEL-2041A シングルチャンネルタイプ
10A/500V,350W

※PEL-2040AとPEL-2041Aは、ParaとSyncの両方のモードでグループユニット機能を使用可能

■ グループユニット機能

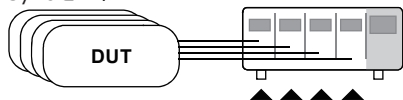
メインフレームに搭載された2~4台同一機種の負荷モジュールを一つのグループユニットに設定し、CCモードおよびCRモードで使用できます。グループユニット機能には、並列(Para)と同期(Sync)の2つのモードがあります。

Paraモード



最大4台並列接続された負荷モジュールを、1台の大きな負荷モジュールとして使用できます。

Syncモード

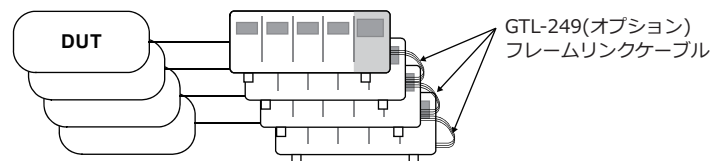


最大4台の負荷モジュールを同期運転操作(同じ放電モード, 同じレンジ, 同じValue)ができます。

グループユニットに設定する負荷モジュールは、同一モデル負荷モジュールおよびファームウェアが同一である必要があります。

■ フレームリンク制御

フレームリンク接続を使用して、最大4台のメインフレームの各負荷チャンネルを操作する事ができます。プリセット機能(P0-P3)を使用し、フレームリンク接続での操作を行います。

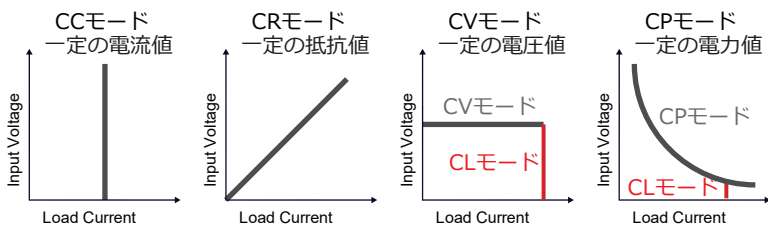


フレームリンク接続には、フレームリンクケーブル(オプション: GTL-249)が必要です。フレームリンク制御に使用するメインフレームは、同一モデルおよびファームウェアが同一である必要があります。メインフレームに搭載される負荷モジュールは、各メインフレームで同じ仕様(数、モデル)にする必要があります。

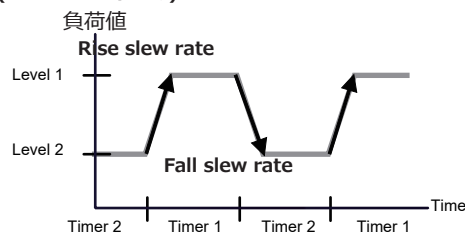
B. 4種類の放電モード

PEL-2000Aシリーズの負荷モジュールは、定電流(CC)、定抵抗(CR)、定電圧(CV)、定電力(CP)の4種類の放電モードで動作ができます。また、放電モードにより、2種類のモード(Static, Dynamic)で動作が可能です。

Staticモード: 各放電モードで負荷値が一定に保たれます。CVとCPモードでは電流リミット(CL)が設定でき、CLモードで動作することができます。



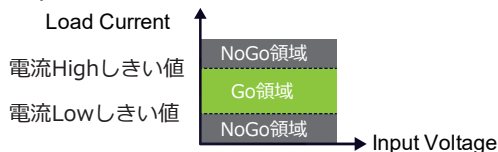
Dynamicモード: 二つの負荷値(Level 1/2)を任意時間(Timer 1/2)で連続して切り替える事ができます。(CCとCRモードのみ)



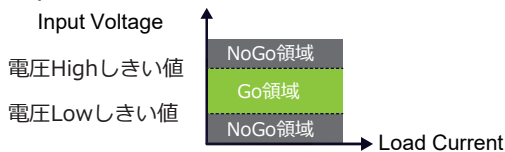
各放電モードで、Go/NoGo判定を使用する事ができます。

Go/NoGo判定とは、負荷モジュールの負荷電流または入力電圧のしきい値を設定し、負荷状態が設定しきい値範囲内なのかを判定する機能です。判定はチャンネル毎に出力(Ⓐ)オープンコレクタ出力, Go: High, NoGo: Low)されます。

● CV, CPモードの場合



● CC, CRモードの場合



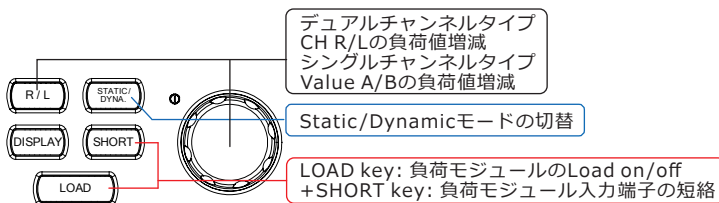
C. バリエーション豊富な操作方法

PEL-2000Aシリーズは、フロントパネルからの手動操作、通信インターフェースによる外部コントロールができます。また、Channel Controlコネクタを使用し、外部電圧による負荷値設定、外部接点によるLoad on/off操作および負荷モジュールの入力電圧と負荷電流値のモニター出力ができます。

Load Delay Time機能を使用すると、負荷チャンネルのLoad on遅延動作ができます。

■ 負荷モジュール操作

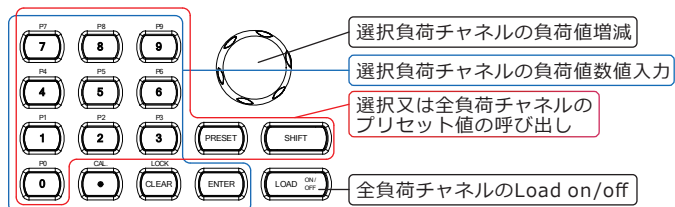
負荷モジュールから全ての機能の設定はできませんが、いくつかの機能を設定する事ができます。



■ メインフレーム操作

メインフレームの操作キー(②, ③, ④, ⑤, ⑥)を使用すると、PEL-2000Aシリーズ全機能の操作と設定をすることができます。

以下に負荷チャンネル負荷値の設定操作と、Load on/off操作について記載します。



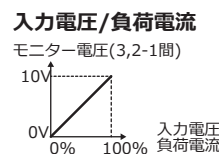
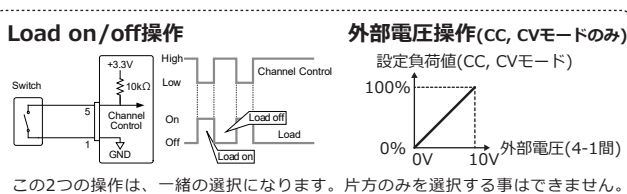
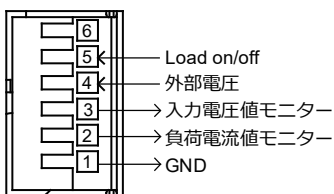
■ 通信インターフェースからの操作

通信インターフェースは、RS-232C(Ⓔ), USB(Ⓕ)およびGPIBまたはLAN(Ⓖ)があります。

通信インターフェースを使用するための各種ドライバーは、弊社ホームページからダウンロードできます。

■ Channel Controlコネクタからの操作

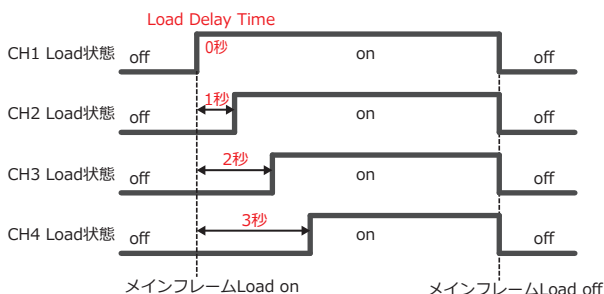
Channel Controlコネクタ(Ⓘ)は、各負荷チャンネル一つずつ用意されています。Channel Controlコネクタからの操作は、チャンネル毎に操作選択が可能です。各チャンネルのコネクタのGND(1)は、各負荷モジュールのマイナス入力端子に接続されています。



■ Load Delay Time機能

任意の負荷チャンネルにLoad Delay Timeを設定(0-10秒)すると、その負荷チャンネルのLoad on時間をLoad on操作に対して遅延させる事ができます。

Load Delay Time機能は、メインフレームに搭載された全ての負荷チャンネルで使用できます。



Load on操作

メインフレームからのLoad on操作で、各負荷チャンネルは設定されたLoad Delay Time時間後にLoad onになります。

また、負荷チャンネルがLoad off中に、負荷モジュールのLOAD keyを押すと、その負荷モジュールの負荷チャンネルは、Load Delay Time時間後にLoad onになります。

Load off操作

メインフレームからのLoad off操作で、各負荷チャンネルは一斉にLoad onになります。

また、負荷チャンネルがLoad on中に、負荷モジュールのLOAD keyを押すと、その負荷モジュールの負荷チャンネルはLoad offになります。

D. 自動テスト機能

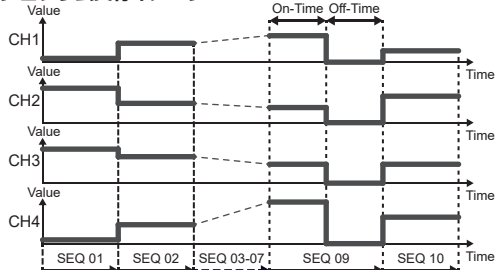
PEL-2000Aシリーズは、3種類(プログラム機能, シーケンス機能, 自動OCPテスト機能)の自動テスト機能があります。プログラム機能のシーケンスとシーケンス機能は、異なる物です。

■プログラム機能

プログラム機能の一つのシーケンス実行時間は0.1秒以上で、シーケンス機能に比べて遅い自動テスト機能です。ただし、異なる放電モードやRangeのシーケンスを連続して自動実行できます。これにより、DUTを様々な負荷状態で自動的にテストする事ができます。プログラム機能は12の異なるプログラム(P01-P12)を作成でき、作成した任意プログラムの単独実行、および任意の複数プログラムを繋げて(チェーン)実行する事ができます。

プログラム機能は、メインフレームに搭載された全負荷チャンネルまたは個別負荷チャンネルで使用することができます。

プログラム実行イメージ



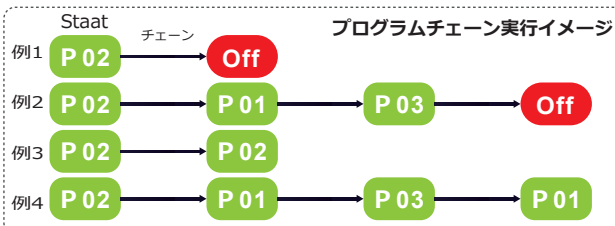
プログラム設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
Timing Edit for Program		
PROG: 01	SEQ: 01	
Memory: M001	Off-Time: Off	
Run: Skip	P/F-Time: Off	
On-Time: 0.1	Short-Time: Off	
Short Ctc: 1	2	3 4 5 6 7 8
Chan	Active Channel	Save Recal Default

設定プログラム番号
実行Memoryデータ番号
シーケンス実行状態
AUTO: 自動実行
Manual: 手動実行
Skip: 未実行

設定シーケンス番号
Go/NoGo判定時間
SHORT機能ON時間
SHORT機能ONチャンネル

プログラム(P01-P12)は、10種類のシーケンス(SEQ01-SEQ10)を順番に実行します。各シーケンスは、任意のMemoryデータ(120種類: M001-M120)内容を実行します。Memoryデータは、メインフレームに搭載された全負荷チャンネルの各種設定状態です。



例1: 単独プログラムの実行

プログラムは、P02を実行して終了します。

例2: 複数プログラムを繋げての実行

プログラムの実行順は、P02→P01→P03になります。

例3: 単独プログラムの繰り返し実行

プログラムP02を、永遠に繰り返し実行します。繰り返し回数は指定できません。

例4: 複数プログラムの繰り返し実行

プログラムの実行順は、P02→P01→P03→P01→P03…となり、P01とP03を永遠に繰り返し実行します。繰り返し回数は指定できません。

■シーケンス機能

シーケンス機能は、CCまたはCRの同一モードで最大120のPoint(Point1-Point120)を設定し、設定されたPointを順番に実行(最小25μ秒/Point)します。これにより、DUT等起動時の高速かつ複雑な電流を再現可能です。

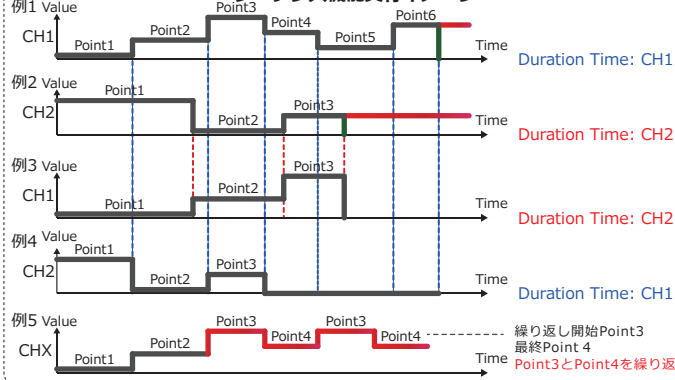
プログラム機能とは異なり、負荷チャンネル毎に任意Point数を、任意継続時間(Duration Time)で実行する事が可能です(例1, 2)。

Pointの実行は他の負荷チャンネルのDuration Timeを使用する事もできます(例3, 4)。

また、任意のPointから最終Pointまでの繰り返し実行をすることができます(例5)。

シーケンス機能は、メインフレームに搭載された全負荷チャンネルまたは個別負荷チャンネルで使用することができます。

シーケンス機能実行イメージ



Point設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
NO: 001	Point	CH1
Value	0.00 A	放電モードとRange
Duration Time	0.000025 S	
SlewRate ↑	2.80 A/uS	Point開始時Slew Rate
SlewRate ↓	2.80 A/uS	
Add Point	Delete Point	Loop Previous Menu

Point番号
負荷チャンネル番号
放電モードとRange
Point開始時Slew Rate

シーケンス全体設定パラメータ

05/04/22 16:50	LOAD	USB
Repeat	0005 Times	繰り返し回数(無制限, 0-9999回)
Start of Loop	001 Point	繰り返し開始Point
On End Of Seq.	OFF	シーケンス終了時負荷状態
CC Vrange	High	OFF: 電流値が0A, 例1, 2の緑線 ON: 最終Point値を維持, 例1, 2の赤線
Save	Previous Menu	

繰り返し回数(無制限, 0-9999回)
繰り返し開始Point
シーケンス終了時負荷状態
OFF: 電流値が0A, 例1, 2の緑線
ON: 最終Point値を維持, 例1, 2の赤線

■OCPテスト機能

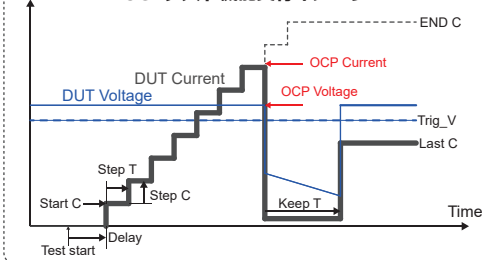
OCP機能は、DUTのOCP(過電流保護機能)を自動的にテストします。

このテストは、負荷電流を徐々に増加させDUTのOCPが作動した時、DUTの電圧 (OCP Voltage)と電流値 (OCP Current)を測定できます。

PEL-2000Aシリーズは、最大8つ(PEL-2002Aの場合、最大4つ)のDUTの出力を同時にテストすることができます。

OCPテスト機能は、メインフレームに搭載された全負荷チャンネルまたは個別負荷チャンネルで使用することができます。

OCPテスト機能実行イメージ



設定パラメータ

05/04/22 16:50	IFRM	SEQ	USB
OCP Function	Chan: 1	設定負荷チャンネル	
Range: High	Step_T: 0.05		
Start C: 0.000	Delay: 0.000		
End C: 71.400	Trig_V: 0.0000		
Step_C: 0.002	Keep_T: 0.000		
Last_C: 0.000			
OCP On	Active Channel		

測定結果

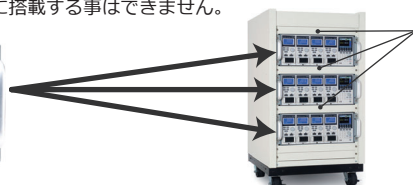
05/04/22 16:50	OCP	USB
Run OCP Test		
CH: 1		
OCP Voltage	4.8850V	
OCP Current	1.10A	

E. ラックマウント

メインフレームのPEL-2004Aの両サイドにハンドル(オプションPEL-002)を2個取り付けると、市販の19インチラックに取付ける事ができます。PEL-2002Aには、ハンドルは取りつきませんが、19インチラックに搭載する事はできません。



PEL-002を取り付けたPEL-2004A



1Uの空間

冷却のために、PEL-2004Aの上部には1U以上の空間を設けてください。

定格表

仕様は別段の指定がない限り、PEL-2000Aシリーズの電源を30分以上オンにして、25C ± 5Cの温度にウォームアップした場合に適用されます。

負荷モジュール定格											
型名	PEL-2020A		PEL-2030A			PEL-2040A		PEL-2041A			
チャンネル	Left / Right		Left	Right		シングル		シングル			
レンジ	Low	High	-	Low	High	Low	High	Low	High		
電力	100W		30W	250W		350W		350W			
電流	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A		
電圧	0~80V		0~80V			0~80V		0~500V			
最低動作DC電圧標準値	0.4V at 2A	0.8V at 20A	0.8V at 5A	0.4V at 4A	0.8V at 40A	0.4V at 7A	0.8V at 70A	1V at 1A	2V at 10A		
	0.2V at 1A	0.4V at 10A	0.4V at 2.5A	0.2V at 2A	0.4V at 20A	0.2V at 3.5A	0.4V at 35A	0.5V at 0.5A	1V at 5A		
STATICモード											
CCモード											
	定格	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A	
	設定範囲	0~2.04A	0~20.4A	0~5.1A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~71.4A	0~1.02A	0~10.2A	
	分解能	0.1mA	1mA	0.125mA	0.1mA	1mA	0.2mA	2mA	0.05mA	0.5mA	
	設定精度	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	
CRモード											
	定格	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	1.25Ω~5kΩ(350W/125V)	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	
	設定範囲	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	1.25Ω~5kΩ(350W/125V)	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	
	分解能*2	0.333mS(100W/16V)	83.333μS(30W/16V)	0.667mS(250W/16V)	1mS(350W/16V)	20μS(350W/125V)	0.333mS(100W/16V)	83.333μS(30W/16V)	0.667mS(250W/16V)	1mS(350W/16V)	
		6.667μS(100W/80V)	1.667μS(30W/80V)	13.333μS(250W/80V)	20μS(350W/80V)	0.5μS(350W/500V)					
	設定精度*3 入力≥2.5V	300Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	1.2kΩ: ±(0.2%set + 0.1S)	150Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	100Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	5kΩ: ±(0.2%set + 0.02S)	300Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	1.2kΩ: ±(0.2%set + 0.1S)	150Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	100Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	
		15kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	60kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	7.5kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	5kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	200kΩ: ±(0.1%set + 0.005S)					
CV + CLモード											
	定格	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	1~16V	1~80V	2.5~125V	2.5~500V
	設定範囲	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~16.32V	0~81.6V	0~127.5V	0~510V
	分解能	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	0.4mV	2mV	2.5mV	10mV
	設定精度	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)	±(0.05%set + 0.1%F.S.)
	電流設定範囲	0~20.4A	0~2.04A	0~5.1A	0~40.8A	0~4.08A	0~71.4A	0~7.14A	0~10.2A	0~1.02A	
	分解能	1mA	0.1mA	0.125mA	1mA	0.1mA	2mA	0.2mA	0.5mA	0.05mA	
	設定精度	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	
CP + CLモード											
	定格	1~10W	1~100W	1~30W	1~25W	1~250W	1~35W	1~350W	1~35W	1~350W	
	設定範囲	0~10.2W	0~102W	0~30.6W	0~25.5W	0~255W	0~35.7W	0~357W	0~35.7W	0~357W	
	分解能	1mW	10mW	1mW	1mW	10mW	1mW	10mW	1mW	10mW	
	設定精度	±(0.5%set + 0.5%F.S.*1)	±(0.5%set + 0.5%F.S.)	±(0.5%set + 0.5%F.S.)	±(0.5%set + 0.5%F.S.*1)	±(0.5%set + 0.5%F.S.*1)	±(0.5%set + 0.5%F.S.*1)	±(0.5%set + 0.5%F.S.)	±(0.5%set + 0.5%F.S.*1)	±(0.5%set + 0.5%F.S.)	
	設定範囲	0~20.4A	0~2.04A	0~5.1A	0~40.8A	0~4.08A	0~71.4A	0~7.14A	0~10.2A	0~1.02A	
	分解能	1mA	0.1mA	0.125mA	1mA	0.1mA	2mA	0.2mA	0.5mA	0.05mA	
	設定精度	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	±(0.1%set + 0.2%F.S.)	±(0.1%set + 0.1%F.S.*1)	
*1: F.S. = H Rangの定格。*2: Sはコンダクタンス(ジーメンズ)で、Ωの逆数に相当します。*3: 精度は、コンダクタンスで計算した値になります。											
DYNAMICモード											
	T1, T2設定範囲 / 分解能	0.025ms ~ 10ms / Res: 1μs 10ms ~ 30s / Res: 1ms									
	設定精度	1us / 1ms ± 100ppm									
CCモード											
	Slew Rate	0.32m~80mA/μs	3.2m~800mA/μs	0.8m~200mA/μs	0.64m~160mA/μs	6.4m~1600mA/μs	1m~28mA/μs	10m~2800mA/μs	0.16m~40mA/μs	1.6m~400mA/μs	
	分解能	0.32mA/μs	3.2mA/μs	0.8mA/μs	0.64mA/μs	6.4mA/μs	1mA/μs	10mA/μs	0.16mA/μs	1.6mA/μs	
	設定精度	±(10% + 15μs)									
	設定範囲	0~2.04A	0~20.4A	0~5.1A	0~4.08A	0~40.8A	0~7.14A	0~71.4A	0~1.02A	0~10.2A	
	分解能	0.1mA	1mA	0.125mA	0.1mA	1mA	0.2mA	2mA	0.05mA	0.5mA	
	設定精度	± 0.4%F.S.*1									
CRモード											
	Slew Rate	3.2m~800mA/μs		0.8m~200mA/μs	6.4m~1600mA/μs		10m~2800mA/μs	1.6m~400mA/μs			
	分解能	3.2mA/μs		0.8mA/μs	6.4mA/μs		10mA/μs	1.6mA/μs			
	設定精度	±(10% + 50μs)									
	設定範囲	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	1.25Ω~5kΩ(350W/125V)	0.075Ω~300Ω(100W/16V)	0.3Ω~1.2kΩ(30W/16V)	0.0375Ω~150Ω(250W/16V)	0.025Ω~100Ω(350W/16V)	
		3.75Ω~15kΩ(100W/80V)	15Ω~60kΩ(30W/80V)	1.875Ω~7.5kΩ(250W/80V)	1.25Ω~5kΩ(350W/80V)	50Ω~200kΩ(350W/500V)					
	分解能*2	0.333mS(100W/16V)	83.333μS(30W/16V)	0.667mS(250W/16V)	1mS(350W/16V)	20μS(350W/125V)	0.333mS(100W/16V)	83.333μS(30W/16V)	0.667mS(250W/16V)	1mS(350W/16V)	
		6.667μS(100W/80V)	1.667μS(30W/80V)	13.333μS(250W/80V)	20μS(350W/80V)	0.5μS(350W/500V)					
	設定精度*3 入力≥2.5V	300Ω: ±(0.5%set + 0.1S)	1.2kΩ: ±(0.5%set + 0.1S)	150Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	100Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	5kΩ: ±(0.2%set + 0.02S)	300Ω: ±(0.5%set + 0.1S)	1.2kΩ: ±(0.5%set + 0.1S)	150Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	100Ω: ±(0.2%set + 0.1S)	
		15kΩ: ±(0.5%set + 0.01S)	60kΩ: ±(0.5%set + 0.01S)	7.5kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	5kΩ: ±(0.1%set + 0.01S)	200kΩ: ±(0.1%set + 0.005S)					
*1: F.S. = H Rangの定格。*2: Sはコンダクタンス(ジーメンズ)で、Ωの逆数に相当します。*3: 精度は、コンダクタンスで計算した値になります。											
測定											
電圧測定											
	レンジ	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~16V	0~80V	0~125V	0~500V
	分解能	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	0.32mV	1.6mV	2.5mV	10mV
	測定精度	±(0.025%red + 0.025%F.S.)									
電流測定											
	レンジ	0~2A	0~20A	0~5A	0~4A	0~40A	0~7A	0~70A	0~1A	0~10A	
	分解能	0.04mA	0.4mA	0.1mA	0.08mA	0.8mA	0.14mA	1.4mA	0.02mA	0.2mA	
	測定精度	±(0.05%red + 0.05%F.S.*2)				±(0.05%red + 0.05%F.S.*2)					
電力測定											
	レンジ	0~10W	0~100W	0~30W	0~25W	0~250W	0~35W	0~350W	0~35W	0~350W	
	測定精度	±(0.1%red + 0.1%F.S.*1)									
*1: Power F.S. = VレンジF.S. x IレンジF.S.。*2: F.S. = H Rangの定格。											

定格表


負荷モジュール定格						
型名	PEL-2020A	PEL-2030A	PEL-2040A	PEL-2041A		
保護機能						
過電力保護(OPP)						
	レンジ	1~102W	0.9~30.6W	1.25~255W	1.75~357W	
	分解能	0.5W	0.15W	1.25W	1.75W	
	設定確度	±(2%set + 0.25%F.S.)				
過電流保護(OCP)						
	レンジ	0.25~20.4A	0.0625~5.1A	0.5~40.8A	0.875~71.4A	0.125~10.2A
	分解能	0.05A	0.0125A	0.1A	0.175A	0.025A
	設定確度	±(2%set + 0.25%F.S.)				
過電圧保護(OVP)						
	レンジ	1~81.6V	1~81.6V	1~81.6V	2.5~510V	
	分解能	0.2V	0.2V	0.2V	1.25V	
	設定確度	±(2%set + 0.25%F.S.)				
過熱保護(OTP)						
約85°C						
定電力保護(CPP)						
	固定値	110W	33W	275W	385W	
	設定確度	±5% of 110W	±5% of 33W	±5% of 275W	±5% of 385W	
一般						
SHORT機能	CCモード	2Aレンジ: 2.2A 20Aレンジ: 22A	5Aレンジ: 5.5A	4Aレンジ: 4.4A 40Aレンジ: 44A	7Aレンジ: 7.7A 70Aレンジ: 77A	1Aレンジ: 1.1A 10Aレンジ: 11A
	CVモード	約0V				
	CRモード	15kΩレンジ: 3.75Ω 300Ωレンジ: 0.075Ω	60kΩレンジ: 15Ω 1.2kΩレンジ: 0.3Ω	7.5kΩレンジ: 1.875Ω 150Ωレンジ: 0.0375Ω	5kΩレンジ: 1.25Ω 100Ωレンジ: 0.025Ω	200kΩレンジ: 50Ω 5kΩレンジ: 1.25Ω
負荷入力抵抗値(Load off)						
500kΩtyp						
温度係数						
100ppm/°C						
寸法: WxHxD mm						
81.6 x 171.2 x 446.8(最大 475)						
重量						
約3.8kg						

メインフレーム定格		
使用環境		
温度	0°C to 40°C	
湿度	0 to 85% RH	
標高	2000mまで	
場所	屋内、直射日光の当たらない場所、ほこりのない場所、導電性の汚染がほとんどない場所。	
保存環境		
温度	-10°C to 70°C	
湿度	< 90% RH	
場所	室内	
汚染度	2	
測定カテゴリ	1	

型名	PEL-2002A	PEL-2004A
搭載負荷モジュール数	最大2	最大4
電源		
入力AC電圧	100-120Vac / 200-240Vac, 周波数: 47~63Hz (90-132Vac / 180-250Vac)	
消費電力	150VA Max	250VA Max
過渡過電圧	2500V	
ヒューズ	T3.15A/250V	
大きさ		
寸法: WxHxD mm (最大寸法)	272 x 177 x 533.3 (272 x 195.3 x 554.1)	435.4 x 177 x 533.3 (435.4 x 195.3 x 554.1)
重量	約17.1kg	約28.4kg
全負荷モジュール搭載時		

ご注文について	
PEL-2020A	デュアルチャンネルタイプ, (0~80V, 0~20A, 100W) x 2
PEL-2030A	デュアルチャンネルタイプ, (0~80V, 0~5A, 30W)+(0~80V, 0~40A, 250W)
PEL-2040A	シングルチャンネルタイプ, (0~80V, 0~70A, 350W)
PEL-2041A	シングルチャンネルタイプ, (0~500V, 0~10A, 350W)
PEL-2004A	4スロットタイプDC電子負荷メインフレーム
PEL-2002A	2スロットタイプDC電子負荷メインフレーム
注: 負荷モジュールはメインフレームなしでは使用できません。	
付属品	
PEL-2004A	取扱説明書(CD ROM), 電源ケーブル, パネルカバー: PEL-003 x3)
PEL-2002A	取扱説明書(CD ROM), 電源ケーブル, パネルカバー: PEL-003 x1)
PEL-2020A, 2030A, 2040A, 2041A	負荷線: GTL-120, センシング線: GTL-121

オプション	
PEL-001	GP-IBインタフェースボード
PEL-016	LANインタフェースボード
PEL-002	ハンドル
PEL-003	パネルカバー
GTL-232	RS-232ケーブル
GTL-246	USBケーブル
GTL-248	GP-IBケーブル
GTL-249	フレームリンクケーブル
GTL-262	スレーブ用シリアルリンクケーブル

	注意	●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
		●「水、湿気、湯気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」などの原因となることがあります。

- 定格、意匠は改善のため予告なく変更することがあります。
- このカタログに掲載した製品写真は撮影上および印刷上の条件により、実際の色と異なる場合があります。
- 諸事情により価格変更または生産中止となる場合があります。
- 弊社製品の取り扱いには、十分な知識が必要となります。一般家庭・消費者向けの製品ではありません。



あなたの「はかりたい」をサポート
Here's Texio!

株式会社 テクシオ・テクノロジー
TEXIO TECHNOLOGY CORPORATION

詳しくは <https://www.texio.co.jp/>

●お問い合わせは信用ある当店へ

- 本社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 藤和不動産新横浜ビル 7F
- お問い合わせは各営業所へどうぞ。
- 北日本営業所 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町 1-2 TEL.048-780-2757 FAX.048-780-2758
- 東日本営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL.045-620-2305 FAX.045-534-7181
- 中日本営業所 〒464-0075 名古屋市千種区内山 3-31-20 TEL.052-753-5853 FAX.052-753-5855
- 西日本営業所 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町 14-19 TEL.072-631-8055 FAX.072-631-8056
- アフターサービスに関しては下記サービスセンターへ。
サービスセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-18-13 TEL.045-620-2786 FAX.045-534-7183

株式会社マックスシステムズ

本社 〒460-0003
名古屋市中区錦 1-7-2 楠本第15ビル6F
TEL: (052)223-2811 FAX: (052)223-2310
刈谷営業所 〒448-0003
刈谷市一ツ木町 3-1-14
TEL: (0566)63-6801 FAX: (0566)63-6800